

『持ち帰りタブレット端末活用のルール』について

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、貸与されるタブレット端末を上手に活用していくことが大切です。タブレット端末はみなさんの学習に役立てるための道具です。家でも学校と同じ学習ができると、休校時や非常時、そして家庭学習などに役立ちます。大変便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。そのため、『持ち帰りタブレット端末活用のルール』を定めました。みなさんでこのルールを守り、タブレット端末を「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

- ・学校で貸し出すタブレット端末は、学習活動のために使うことが目的です。

2 持ち帰る場面

- ・充電器を持ち帰ることができませんので、持ち帰る日の午後はしっかりと充電します。
- ・終礼前にシャットダウンしてから、ランドセルに入れます。
- ・端末をランドセルの中に入れるときには教科書の間に挟みます。重いものを上には載せません。
- ・通学中は、ランドセルの中に入れてまます。走らず、振動を与えないように気をつけます。
- ・なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気をつけます。

3 使用する場面

- ・自分の家庭の中だけで使用します。
- ・タブレット端末の使用前と使用後には、せっけんで手指をしっかりと洗います。
- ・端末に次のものを近づけないようにします。
 - 水分（ペットボトルなどの蓋付きを含む）
 - 高熱（直射日光を含む）
 - 先の尖ったもの（鉛筆やペンなど）
 - 磁石

4 保管

- ・使用しない時間は、家の人目の届くところに置いておきます。

5 健康のために

- ・タブレット端末を使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- ・30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。
- ・使用する時間は家の人とよく話し合い、長時間使用せず細かく休憩をとりながら使います。
- ・寝る30分前からは使いません。

6 安全な使用

- ・インターネットには制限がかけられていますが、もしも怪しいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、家の人に知らせます。

7 個人情報

- ・端末を使ってよいのは自分だけです。
- ・インターネットを使って、他人に次のことを教えません。
自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など） 顔写真 パスワードやID
- ・インターネットの世界であっても、「きまりや思いやり」を大切にします。
- ・各機能・サービスを利用するためのアカウントは、端末に貼ってあります。アカウント、パスワードなどは、他人にわからないようにしてください。
※端末に貼ってあるシールははがさないでください。

8 カメラで撮影

- ・カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

9 データの保存

- ・端末で作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、自分の **OneDrive** にだけ保存します。

10 設定の変更

- ・先生や修理する人が使えなくなることがあるので、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などの端末の基本設定を守ります。

11 不具合や故障

- ・家庭で壊れたり、失くしたりした時はすぐに学校に電話します。（土日・祝日除く）
※故障・破損における事由（故意の場合等）によっては、修理代を負担していただく場合があります。

12 使用の制限

- ・『持ち帰りタブレット端末活用のルール』が守れないときは、端末を利用できなくなることを承諾して利用します。

